



09 「湘北地区の地域福祉を考える懇談会」の報告と提案

2010年4月 湘北地区の地域福祉を考える懇談会実行委員会

1、平成22年度への課題と提案

茅ヶ崎市域福祉計画が策定されたことを機に、06年度、その地域版として地区内の問題・課題などを話し合っていくと「湘北地区の地域福祉を考える懇談会」は始まり、毎年その報告と提案をまとめ今年4年目を迎えました。4年に亘り「地域」を問い続け新しい提案をしなければと気負う大変さに、提案が社協の事業として取りくまれ考え方が地域社協に浸透し小地域サロン活動のひろがり等、地域力の変化に目が向うまで時間がかかった1年でもありました。さまざまなご意見ご指摘をいただきながら、十分に表現できないことをお詫びし、お忙しい中、ご出席いただき問題点や課題を提起いただいた「湘北地区の地域福祉を考える懇談会」参加のみなさまに厚く感謝し報告申し上げます。

09「湘北地区の地域福祉を考える懇談会」の提案

1、湘北地区のネットワークづくり

歩いていける小地域に、更に、サロンの増設を、中高生の「居場所づくり」を進めませんか。

町点検 - バリアフリー点検等、福祉マップを活用してのPR活動を来年もしませんか。

困ったときに助けあえるシステムづくり、情報提供システムをつくりませんか。

団体・施設・ボランティアなどの福祉情報紙を作りませんか。

地域の双方向、支えあい(支えたい・受けたい人)、活動したい人に場の提供を。

地域の相談窓口をもっと増やせませんか。

地域の安全安心なボランティア送迎について考えて行きませんか。

2、次年度、湘北地区の地域福祉づくり懇談会(仮)を。

【懇談会に出席された方々の所属等】

Eラウンジ“シニアサロン” 香川小学校区推進協 子育て支援グループきらきらぼし
在宅介護よろず相談所結 湘南福祉センター下宿屋 自治会(甘沼・香川・鶴が台・
松風台・みずき) 地域包括支援センターあかね ボランティア香川 民生委員
茅ヶ崎市福祉総務課 茅ヶ崎市社会福祉協議会
湘北地区社協(役員・ボランティアセンター・ホームページ運営委員会)
湘北地区の地域福祉を考える懇談会 実行委員

2、08年度の「湘北地区の地域福祉を考える懇談会」の提案と今年度の取り組み内容

今年も話し合いながら課題にそれぞれ取り組みました。特に「まちたんけん」では障害者グループホーム「下宿屋」から大勢参加、車椅子体験などハンディに関係なく暮らせる街づくりの大切さを実感しました。

08「湘北地区の地域福祉を考える懇談会」の9つの提案

ボランティア入門講座の継続と講座内容の検討を。ボランティアのフォローアップ講座はできませんか。
自治会館などの有料使用について、福祉目的の特例枠などの設定願いはできませんか。
歩いていける小地域に、更に、サロンの増設を、中高生の「居場所づくり」はできませんか。
活動したい人に場の提供を、困ったときに助けて貰えるシステムづくり、
地域の双方向、支えあい（支えたい・受けたい人）情報登録システムをつくりませんか。
団体・施設などの福祉情報紙を作りませんか。
地域の相談窓口をもっと増やせませんか。
町点検 - バリアフリー点検、ウォークラリー等、福祉マップを活用してPR活動はできませんか。
ボランティア送迎について、市社協と「ボランティア輸送の検討会」を持てませんか
湘北地区のネットワークづくりの検討、次年度、湘北地区の地域福祉づくり懇談会（仮）を。

09湘北地区社協、地域の取り組み
ボランティア入門講座の継続、フォローアップ講座（VC主催）
自治会館使用料無料に、鶴（一）資金補助
子育てサロン2ヶ所（甘沼、みずき）地域サロン（みずき）に開設、次年度、ボランティアセンターがサロン開設予定
H.22年4月開始、鶴が台「よろず相談」開設
「まちたんけん」（バリアフリー点検）、香川の2コースで実施
「湘北地区の地域福祉を考える懇談会」実施

【参考資料】各年度の実施状況

07「湘北地区の地域福祉を考える懇談会」の6つの提案

ボランティア入門講座の継続を、フォローアップ講座、ボランティア活動交流も考えませんか。
中高生のボランティア参加の取り組みやボランティア講座はできませんか。
自治会館などの有料、福祉目的の特例枠、できませんか。
歩いていける小地域に、更に、サロンの増設を、中高生の「居場所づくり」はできませんか。
活動したい人に場の提供を、困ったときに助けて貰えるシステムづくり、地域の双方向、支えあい（支えたい・受けたい人）情報登録システムをつくりませんか。
ホームページ・福祉マップの活用できないか。（町点検 - バリアフリー点検等など）
湘北地区のネットワークづくりの検討、次年度、湘北地区の地域福祉を考える懇談会を。

08湘北地区社協の活動 -事業から -
湘北地区ボランティア入門講座の実施（4回）
みずきに子育てサロン、準備を終わり、21年4月開始
「湘北地区の地域福祉を考える懇談会」、スタート

06「湘北地区の地域福祉を考える懇談会」の7つの提案

小地域サロン活動の充実を
ボランティアセンター活動の充実推進 - 安否確認「電話サービス」
ネットワーク創り - ホームページの立上げ
湘北地区福祉マップ作り
湘北地区でボランティア入門講座を開きませんか
「湘北地区の地域福祉を考える懇談会」の開催
ボランティア輸送について市社協と「検討会」を持てませんか

07湘北地区社協の活動 -新規事業から -
ホームページ - 準備会(4/24)、インターネット接続(6/8) 立上げ(10/31)
湘北地区ボランティア入門講座 - 11/10、11/17、11/24、12/8の4回実施
湘北ほっとライン～「お元気ですかコール」 - 9/21スタート
居場所づくり - 小地域サロン活動の増設（2地域社協で各1ヶ所）
湘北地区福祉マップの作成 - 3月末、全戸配布
「湘北地区の地域福祉を考える懇談会」 - 1/24スタート

車椅子、高齢者、住民の視点で「まちたんけん」、見えたこと、感じたこと ～湘北地区のまちづくり～

1月11日、香川駅前に集まり（障がい者のグループホームの方々をはじめ29名参加）2コースに分かれ出発しました。車椅子、高齢者、住民の視点で見た街は危険や不便さを持っていました。このたんけんの結果を伝えていくこと、継続すること、地区社協の宣伝を考える等が出されました。

香川駅 商店街 下宿屋ボランティア香川 自治会館前 香川小学校5叉路 ボランティアセンター前	香川駅 下宿屋ボランティア香川 商店街 第一青少年広場 香小5叉路 ボランティアセンター前
<p><駅トイレ> ・トイレ側からしかスロープなく、歩いた先にもほしい ・交番の横にトイレがあるとうれしい ・駅前、横断歩道があるとうれしい、段差が大きい ・駅よりの道が舗装なく凸凹</p> <p><商店付近> ・商店街入口の段差が高く利用しにくい、車椅子自力では上がれない</p> <p><自治会館前の通り> ・道路は比較的スムーズ ・車の往来激しくすれ違いも困難、歩けにくい ・道路わきの鉄パイプ邪魔なところあり ・電柱が道路からはみ出ている所あり</p> <p>・カーブミラーが多く、見やすい ・道路にセンターラインをつけてほしいところあり</p> <p>・一般的に道がせまい、すれ違いが大変 ・自販機、公衆電話、車椅子では使えない</p> <p>・側溝の目を細かくしてほしい。アルミにして。 ・アスファルトの凸凹</p> <p>・道路の端が傾斜している所が多い。 ・マンホールのふたの周り凸凹、崩れている所もあった</p> <p>・車椅子の目線に車がぶつかってくる感覚あり、押す人は気をつけて</p> <p>不自由な方に、周囲の配慮でフォローできることがたくさんある</p>	<p><駅周辺> ・券売機、車椅子ではボタンを押せない、スイカが使えない、混雑時は位置が悪い</p> <p>・改札口、通り抜け可能 ・スロープの傾斜きつく、斜め。車椅子が寄ってしまう、危険</p> <p>・車の往来はげしい、信号機あればよい ・駅周辺、歩道がほとんどなく危険</p> <p><商店付近> ・道幅狭く車が前後から来る、危険 ・駐輪がバラバラ、車椅子では入りにくい</p> <p><踏切付近> ・マンホールの周り凸凹あり ・車の往来激しく、傾斜が急でこわい</p> <p>・踏切に歩道があったら安心 ・レールが怖かった、整備されていない所あり</p> <p><青少年広場> ・出入口、西側段差25cm。 ・避難場所にもなっているので、車椅子が出入りできる入口2ヶ所以上欲しい ・すれ違いが困難な狭い道</p> <p>・道と畑の段差1.5m、柵無く危険 ・ゴミ捨て場が車椅子でにおいの高さのところあり</p> <p>・住宅から小枝、顔や目に当たる高さで危険 ・マンホールのふたの周り凸凹</p> <p>カーブミラーが多く、角度も見やすい</p>

地域環境の問題

湘北地区も側道などの開通に伴い利便性がよくなる一方、マルエツ信号、シマヤ信号では交通事故も多発し交通量や流れも変り危険も増大しています。子どもたちの通学路にも車が入り込み心配です。住宅が増え「まちたんけん」で見た青少年広場も以前より狭くなり、空地もなくなっていました。

松風台・鶴が台と高齢者も驚く速さで増え続け住んでいる方の状態が変化してきています。一方、みずきには800戸を越える住宅地となり、自治会活動も活発に行なわれています。

福祉活動もいよいよ盛ん、地域サロンも18箇所

今年も「懇談会」では互いの活動の交流を行い、取り巻く人々の様子、活動のイメージを深めました。子育てサロンも甘沼・みずきに出来て3箇所に、地域サロンはみずきに出来て15箇所となり、それぞれの活動が地域に大きく根を下ろしました。そうした活動の接点として「湘北地区の地域福祉を考える懇談会」がネットワークの機能を持ち始め、互い活動を活用しあう場面も見られるようになりました。また、今年始めて行なった「まちたんけん」は色々な立場、活動母体を持つ私たちが一緒に地域を認識するスタートラインとなりました。

地域の社会福祉協議会など
<p>甘 沼：ふれあいの会、甘沼サロン、スイートポテト（子育てサロン）</p> <p>香 川：おたのしみ会</p> <p>鶴（一）：ほほえみサロン</p> <p>鶴が台：すこやかサロン</p> <p>“わをひろげよう”たんぼの会</p> <p>松風台：松の実会、ほっとサロン、歌の街</p> <p>みずき：ミニデイサロン、カフェみずき</p> <p>みずきッズ（子育てサロン）</p>
団体サークルなど
<p>ボランティア香川、とろっこ、湘北とものわ</p> <p>Eラウンジ“シニアサロン”、水曜サロン</p> <p>きらきらぼし（子育てサロン）</p>

今年度、問題と課題

話し合いの中から

地域でできること～していること

問題点・課題など

こんなこと、こんな場所できませんか

小地域にサロンの増設を

- ・アイデアなど

- ・生きがいサロン 何かの事業と食事セットで
- ・公民館が高齢者が元気で過ごす場所として利用できれば良いのでは
- ・ボランティアセンターも、フリースペースで利用できればよいが
 - ・ここで手話教室できないか、目的が合ってくる
- ・香川にサロン少ない、ボランティアセンターを使い、サロンできないか
- ・個人の自宅を開放してサロンを開いたらどうか？
- ・空き家の提供を呼びかけられないか(相模原で会社の寮など空いているところを提供)

- ・V.C主催でV.Cで次年度から月1回運営していく

- ・色々難しい点もある(時間すぎても帰らない、個人の負担が大きい等)
- ・ルールを作りやれないか。

サロンを何年間か続けてきての問題点

- ・マンネリ化してきている。
- ・決まった人たちの利用、固定化
 - ・身体機能低下が目立つ人がいる。
- ・ボランティアさん不足、高齢化

マンネリを自覚する

- ・悲観しない、笑いがあって人に伝わっていく
- ・続けていること自体がすごいこと
- ・一時利用が減ったが、今また利用が増えている
- ・認知度、PR、新しい人を受け入れる

中学生の居場所づくり

- ・公民館のロビーが子どもでいっぱい
- ・子どもの遊び場がない

- ・発散する場所
- ・子どもが自由に過ごす場所

- ・自治会にも声かけを
- ・休日学校、幼稚園の利用できるか。
- ・おまつり、手伝って貰うと良い、手伝ってもらう工夫
- ・ふわふわ、卓球やっている
- ・ふれあいプラザ
- ・学校と提携
- ・青少年会館、市がお金出し柵作り

ボランティア送迎について

- ・会員登録で送迎やっているが事故等に不安
- ・通院等で回数が多くなると高齢者にとって大変

- ・地域の要望を地区社協連絡会議に出してほしい。
- ・送迎サービスが必要、地区だけでは解決できない

- ・横浜の地区社協で行っているところに市で研修に行く
- ・情報でよいから市社協のシステムを周知して貰えないか
- ・現在はNPOで行なっているところを紹介する。
 - ・市社協に福祉有償運送(車椅子等移動困難な方対象)と個人ボランティア送迎(利用者に市社協の方が面談、送迎サービス補償に利用者が加入してもらう)がある
- ・介護保険乗降介助サービス 要介護の方が利用できる。

困った時に助けあえる地域にどうしたらなれるか
・地域のネットワークが大切

・サロンの利用者の中で元気な方が、何かつぎの行動ができないか。
・集合住宅で、お互いに見守りをしたら。
・援助を受けるばかりでなく、自分に何ができるか、そういう所との繋がりができると

ホームページ

- ・ホームページを見て下さい。情報下さい。
- ・広報紙とは違う役目がある。
- ・H.Pの更新、順調に続けている

・ホームページを何人の人が見ているか

- ・これからパソコン世代が増える、先を見て下さい。
- ・地域情報たくさんのおせます。サークル、イベント情報下さい。
- ・町たんけんのときに調べ、ホームページのマップの中に公園を載せたらどうか

湘北地区の地域福祉を考える懇談会を

・地区社協の中でこの場所大事

・団体、個人、沢山参加するといいいですね

湘北地区の地域福祉を考える懇談会 実行委員会報告

第1回	実行委員会	5名	平成21年6月11日(木)	1、役割分担 2、これまでの懇談会 3、今後の進め方
第2回	実行委員会	6名	平成21年7月3日(金)	1、会の名称 2、この会の目的と確認事項 3、今年の進め方 よびかけ先、今年のスケジュール、第1回に向けて
第1回	懇談会	16名	平成21年8月28日(金)	1、平成20年度、懇談会の報告提案について 2、情報交換 3、今年度懇談会の進め方について 4、「町たんけん(仮)」について
第2回	懇談会	13名	平成21年9月29日(火)	1、団体個人のなどの活動交流と懇談 2、昨年度の提案の具体化に向けて 3、残された課題や新たな問題点について
第3回	懇談会	17名	平成21年10月29日(木)	1、団体個人のなどの活動交流と懇談 2、残された地域課題、ネットワークづくりについて意見交換
第4回	懇談会	16名	平成21年12月2日(水)	1、第3回懇談会経過、内容 2、「町たんけん」について 3、昨年度提案の具体化に向けて 4、残された課題や新たな問題点について
第3回	実行委員会	4名	平成22年1月8日(木)	「まちたんけん」について 1、点検内容、役割分担 2、反省会(振り返り)内容と準備
	まちたんけん	30名	平成22年1月11日(月)	1、オリエンテーション 2、2コースに分かれ「まちたんけん」 3、反省会(振り返り)、懇談
第5回	懇談会	16名	平成22年2月4日(木)	1、第4回懇談会経過、内容 2、「まちたんけん」から見えたこと、感じたこと 3、出された問題点と新しい課題について
第6回	懇談会	15名	平成21年3月16日(木)	1、これまでの懇談会経過、内容 2、今年度のまとめについて意見交換
第4回	実行委員会	8名	平成21年4月2日(金)	1、今年度のまとめ、報告について 2、今年度の会計報告

お忙しい中、市福祉総務課松下さん木村さん、市社協横山さん、ご指導お力添えいただき感謝申し上げます。
「湘北地区の地域福祉を考える懇談会」に関わったみなさん、貴重なご意見提言をありがとうございました。
みなさまのご意見、お気持ちに添えたか心配です、今後ともよろしく願い致します。

